

実際に商品を使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

【適用病害虫と使用方法】 ←この色の部分が2011年10月12日付けで変更・適用拡大になりました。

※印は収穫物への残留回避のため、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	総使用時期	総使用回数※	使用方法
野菜類 (いちご、トマト、ミニトマトを除く)	コナジラミ類 アブラムシ類	100倍	発生初期～収穫前日まで	—	散布
トマト ミニトマト	コナジラミ類	100～300倍			
	アブラムシ類	100倍			
果樹類 (なしを除く) きくばら	アブラムシ類	100倍			
なし		100～200倍			
いちご	コナジラミ類 アブラムシ類	100倍	発病初期～収穫前日まで		
	うどんこ病				

【効果・薬害等の注意】

- ①アルカリ性剤のため、他の薬剤との混用、近接散布はさけてください。
- ②周辺の作物にかからないように注意してください(薬害)。
- ③本葉6～7枚期までの散布はさけてください(薬害)。
- ④高温時の散布はさけてください(薬害)。
- ⑤散布直後の降雨は効果を減じますので、天候を見きわめてから散布してください。
- ⑥病害虫の発生が多い場合は、5日前後の間隔で連続散布してください(効果)。
- ⑦適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所または販売店等と相談することが望ましいです。

【安全使用上の注意】

- ①体調のすぐれないときは散布しないでください。
- ②眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください(刺激性)。使用後は洗眼してください。
- ③作業中や、散布当日は散布区域に小児やペットが立ち入らないように配慮してください。風向きなどを考え周辺の人家、自動車、壁、洗濯物、ペット、玩具などに散布液がかからないように注意してください。
- ④本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特にはじめて使用する場合には、病害虫防除所または販売店等と相談することが望ましいです。
- ⑤使用後の空容器は3回以上洗浄してから処理してください。